

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 6 年 3 月 5 日

公表: 令和 6 年 3 月 15 日

事業所名       ほかほかほうす      

		チェック項目	はい	どちらとも もいえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			
	2	職員の配置数は適切である	6			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6			定期的にスタッフ会議を開催し、3ヶ月ごとにモニタリングをして目標確認している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			毎年2月に実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1		毎年3月にホームページにて公表している。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			
適切な 支援の 提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	9	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			社内で作成したアセスメントツールを使用。
	10	活動プログラムの立案をチームで行い、内容が固定化しないよう工夫している	6			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			3ヶ月に1回モニタリングをしている。
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	6			

関係機関や保護者との連携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			
	19	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	1		協力的な学校とそうでない学校があるが、保護者にも協力していただき学校との連携をとっていく。
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1	2	医療的ケア児を受け入れる人員配置になっていない。
	21	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6			必要に応じて行っている。
	22	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6			必要に応じて行っている。
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1		
	24	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	1		
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	1		伝え方が難しいと感じることがあり、伝えたい事全てを伝えられていないのではと感じる時がある。
	26	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3		3	働いている保護者さんが多く、時間を持つことが難しい。相談があればケース会議や話し合い等の機会を設けている。
保護者への説明責任等	27	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			
	28	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6			悩みや相談があればいつでも受け付けている。出来ることがあれば力になりたいと思っている。
	29	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			
	30	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			
	31	個人情報に十分注意している	6			
	32	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			

非常時等の対応	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6		
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		年2回実施している。
	35	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		
	36	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		現在は身体拘束が必要な人がいないが、今後必要な時は十分に説明して対応していく。
	37	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		現在是对応が必要な人はいないが、今後必要な時は保護者との連携を密にして対応していく。
	38	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		

事業所名 ぽかぽかはうす

配布数 15件 回収数 11件 割合 73.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子供の活動等のスペースが十分に確保されているか	11				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11				
適切 な 提 供 支 援	④	子供と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11				
保 護 者 へ の 説 明 等	⑥	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				
	⑦	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共通理解ができているか	11			・毎回、子供の様子を丁寧に伝えて頂き感謝している。 ・対応するスタッフによってその日の状況がわかりづらいこともある。	・スタッフによって対応が変わらないよう、利用者理解を深めていく。
	⑧	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	11				
	⑨	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11				
	⑩	子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				
	⑪	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	11			連絡手段が電話のみなので、LINEなどでも対応して頂けるとありがたい。	今後、LINEなど電話以外の手段も使えるよう検討していく。
	⑫	個人情報に十分注意しているか	11				
非 常 時 等 の 対 応	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11				
満 足 度	⑭	子供は通所を楽しみにしているか	11			とても楽しみにしていて、気持ちの安定に繋がっている。	
	⑮	事業所の支援に満足しているか	11			毎日ありがとうございます。	